

「紫波町新学校給食センター整備事業設計・建設業務プロポーザル」  
審査結果及び結果要旨

1 審査委員

役職	所属・役職	氏名
委員長	企画総務部 部長	山上 里香
委員	建設部 部長	谷地 和也
	都市計画課 住宅建築係長	梶谷 祐介
	教育部 部長	葛 博之
	学校給食センター 所長	古内 広貴
事務局	教育総務課 技査	畠山 肇
	学校給食センター 係長	照井 崇
	学校給食センター 栄養教諭	飛塚 美智子
	地域づくり課 課長	森川 高博
	地域づくり課 副課長	長谷川 保
	地域づくり課 係長	高橋 竜介
	地域づくり課 主任技師	小原 茂樹

2 開催日時

令和8年2月20日（金）午後1時30分から3時30分

3 開催場所

紫波町情報交流館 小スタジオ1・2

4 審査概要

(1) 審査方法の確認

募集要項で定めた配点表に基づき、合議制で審査を行うことを確認した。

提案事業者が1者であることから、アイデア提案のインセンティブを除く200点の配点に対し、6割（120点）を超えた場合に優秀提案者とする事とした。

(2) 資格審査

提案者について、資格要件を満たしていることを確認した。

(3) 提案審査

提出のあった資料について、プレゼンテーションにより審査を行った。

プレゼンテーション後、質疑応答を行った。以下、質問事項を抜粋する。

- ・組成したグループの構成員とその役割について
- ・要求水準書で定められた事項への反映について
- ・廃棄物の管理について
- ・敷地内の配置及び車両の導線について
- ・従業員の衛生環境について
- ・省エネルギーに対する考えについて

#### (4) 審査（採点）

採点方法は合議制とし、委員全員より審査資料及びプレゼンテーションの結果を踏まえ、採点項目ごとに審査を行った。

審査の結果、Food Base Shiwa 特定建設工事共同企業体を優秀提案者とする事とした。

### 5 採点結果及び優秀提案者の選定

#### (1) 採点結果

順位	提案者名	点数 (206 点満点)	講評
1	Food Base Shiwa 特定建設 工事共同企業体	135 点	要求水準書を理解し、アイデア 提案時からの改善も見られた。

#### (2) 採点内訳

項目	配点	点数
1. 基本計画・要求水準書等への適合性・理解度	60	37
2. 施設計画の具体性・機能性	40	31
3. ライフサイクルコストの低減	30	17
4. 業務執行体制・実績・経営基盤	30	18
5. 価格の妥当性	40	26
6. インセンティブ（加点）	6	6
計	206	135

### 6 審査総評

「紫波町新学校給食センター整備事業設計・建設業務プロポーザル」にご提案をいただき、誠にありがとうございました。

今回ご提案いただいた Food Base Shiwa 特定建設工事共同企業体様の提案書は、プロポーザルに先立ち実施したアイデア提案に引き続き、要求水準書に対する深い理解に基づいた独自性のある優れた内容でした。

特に、従事者への配慮や環境負荷低減に関する提案については、審査委員会でも高く評価されました。また、主たる建設工事を町内事業者が担う点も、地域貢献の観点から高く

評価いたしました。

一方で、要求水準書が求める学校給食調理の基本である温度・湿度管理をはじめ、機械設備面での提案については今後より一層の精査を期待するものです。建設単価が上昇する厳しい局面においてコスト管理の難しさは承知しておりますが、今後の契約協議や詳細設計においては、コストとクオリティのバランスに十分配慮してください。

安全・安心でおいしい学校給食を提供できるセンターの建設に向け、町や厨房設備事業者、今後選定予定の調理事業者と誠実に協議を重ねていただくようお願い申し上げます。

本事業は、町にとって過去最大規模の公共事業です。ご尽力いただいた関係者の皆様に改めて感謝申し上げるとともに、紫波町の未来を担う本プロジェクトを成功させるべく、さらなるお力添えをお願い申し上げます。

紫波町プロポーザル等審査委員会